消費生活情報一

めざそう、消費者市民社会! ~ 一人ひとりの消費行動が社会を変える

消費者市民 社会とは

「消費者が、公正かつ持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会」(消費者教育機法第2条第2項)

消費者一人ひとりが、お互いの考え方の違いを尊重しつつ、自らの消費行動が他者や社会、経済、環境に 与える影響を自覚し、社会の発展と改善に向けて積極的に参加していく社会を意味します。

消費は、お金を支払ってする投票です。

商品やサービスを選択すること、それはその企業や提供者を応援することに他なりません。 私たち一人ひとりがそうした意識を持つことで、社会は変わります。

日々の消費行動が、社会、経済、環境等に影響を与えることを考えてみましょう! それが、消費者市民への第一歩です。

今回は、身近な消費行動の事例をご紹介します。

考えてみよう! 消費者としてできること・・・ やってみよう! できることから・・・

環境に配慮した消費行動

大量生産・大量消費・大量廃棄という経済活動の影響によって、自然環境や資源に様々な問題が生じています。 環境に負荷を与えない商品の選択や、環境への影響を考えた消費行動で、よりよい社会をつくりましょう。

あなたにも! 地球にも! 未来にも! やさしいお買い物

グリーン購入

「必要なものを必要なだけ買う」、「環境にやさしい商品を選択して買う」消費行動です。

買う前に

●必要かどうかを考える ●買う量を減らすことを考える

買い物に行く時
●エネルギーをできるだけ使わない交通手段を考える

買う時

●エコバッグを利用 ●過剰包装をことわる

買ったものは

●大切に使う ●使用後は分別、リサイクルへ

地元・旬のもの

「地産地消」でエネルギーも節約



運送や保存・加工に 余計なエネルギーを使わない 新鮮でおいしく安全・安心

商品を選ぶ時

環境ラベル商品

環境ラベルは、 環境にやさしい商品の目印

代表的な環境ラベル





その他

資源の節約・ゴミ減量



●再生品など



*環境ラベルについて詳しくは → (環境省HP) http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/ecolabel/

【環境活動推進課】

キャンペーンのお知らせは次のペー

